

製品名: CD34 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe21062**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | 組換えウサギモノクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP |
| 反応性 | ヒト、マウス、ラット |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | IgG,Kappa |
| クローン性 | モノクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 0.2mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。 |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質 |
| 精製 | プロテイン A |

応用

| | |
|------|---|
| 希釈倍率 | WB 1:1000-1:5000,IHC 1:1000-1:5000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200 |
| 分子量 | Calculated MW:41kD;Observed MW:80kD |

抗原情報

| | |
|--------------|---|
| 遺伝子名 | CD34 |
| 別名 | CD34;Hematopoietic progenitor cell antigen CD34;CD antigen CD34 |
| 遺伝子 ID | 947.0 |
| SwissProt ID | P28906 |
| 免疫原 | ヒト CD34 の合成ペプチド |

背景

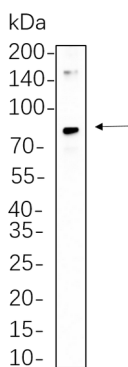
細胞局在: 膜; I型膜貫通タンパク質。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、幹細胞の骨髄細胞外マトリックスまたは間質

細胞への接着に関与している可能性がある。このI型膜貫通タンパク質は、高度にグリコシル化され、プロテインキナーゼCによってリン酸化される。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする2つの転写バリエーションが見つかっている。[RefSeq提供、2011年8月]

研究分野

-

画像データ



SW480全細胞ライセートを10% SDS-PAGEで分離し、メンブレンをCD34ウサギモノクローナル抗体(1:1000)でプロットした。抗体の検出にはHRP標識ヤギ抗ウサギIgG(H+L)抗体を用いた。